

事務事業名	7689 河川将来像事業													
担当組織	都市整備部						道路河川課				担当	河川担当		
組織コード	R2	20	09	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	01	08	03	01	02	02	記入日	令和元年 5月20日
	R1	20	09	00		R1	01	08	03	01	02	02		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ		実施計画候補
基本目標	04 緑と潤いのあるまち	● 対象 ○ 対象外
分野	02 公園・水辺	
施策	41 水辺環境の整備	
事業期間	平成8年度～令和4年度	
根拠法令 通達等	関連計画 施政方針	笹目川とことん活用連絡会 荒川クリーンエイド 戸田市第4次総合振興計画（後期）
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの	
対象	市民	
事業目的	水辺に親しめるより良い河川環境にしていくため、市民、関係団体、国、県、市が連携し、継続的に川を利用するイベントや清掃活動を開催していく。これらの活動を通じ、河川への愛着や興味関心が生まれ、更に河川の環境美化意識が深まり、より良い河川環境を創出することを目的とする。	
事業内容	笹目川とことん活用連絡会、荒川クリーンエイドについては、市民、関係団体、行政との協働事業であり、イベント開催や清掃活動などを支援していく。	
実施主体	<input type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input checked="" type="checkbox"/> 協働・協力 (市民、団体等)	

2. 実施結果

		令和元年度 執行額 (千円)	令和2年度 予算額 (千円)	令和3年度 計画額 (千円)	令和4年度 計画額 (千円)	令和5年度 計画額 (千円)	
事業の 予算・実績	事業内容	笹目川とことん活用連絡会の支援、荒川クリーンエイ	笹目川とことん活用連絡会の支援、荒川クリーンエイ	笹目川とことん活用連絡会の支援、荒川クリーンエイ	笹目川とことん活用連絡会の支援、荒川クリーンエイ		
	事業費	0	2,614	2,223	2,223	0	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	111	0	0	0
		一般財源	0	2,503	2,223	2,223	0
	人件費	0	0	4,980.79	4,980.79	0	
	投入人員	常勤職員	0人	0人	0.73人	0.73人	0人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
	事業費+人件費	0	2,614	7,204	7,204	0	
目標達成状況	指標名		単位	説明・算定式	H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①	笹目川及び荒川でのイベント等の開催回数	回	笹目川とことん活用連絡会、荒川クリーンエイド	2 3	2	-
	活動②						-
	成果①	笹目川及び荒川でのイベント等の参加者数	人	笹目川とことん活用連絡会、荒川クリーンエイド	1,000 1,719	1,200	-
	成果②						-
目標達成状況の分析	A：活動・成果ともに達成した。 <判断理由> 笹目川を活用した舟下りをメインとするイベントの開催では、天候にも恵まれ、多くの市民が参加した。また、昨年度は雨天中止となった荒川クリーンエイドの清掃活動も開催することができ、環境美化意識を高めることに貢献した。						

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	A	A	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	A	A	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	A	A	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	特になし
見直しの効果	特になし

5. 今後の方針

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由> 笹目川とことん活用連絡会においては、舟下りをメインとするイベントや楽しみながら清掃を行うイベントなどを、市民や関係団体と連携しながら、企画・準備・開催することができ、笹目川への親しみが少しずつ根付いているところである。また、荒川クリーンエイドも関係団体との共同開催で実施するなど、上記同様に、良好な水辺環境を創出・維持するために、継続的に取り組んでいく必要があることから、現状のまま継続していく。
今後の取組方針	平成29年度から市民や関係団体などと連携し進めてきた笹目川とことん活用連絡会（スタートは準備会）での取り組みは、参加者も増加しており着実に市民に認知されている。今後、新たな団体のイベントへの勧誘や周知方法、新たな取り組み内容を検討していく。

事務事業名	21234 水路維持管理費													
担当組織	都市整備部					道路河川課					担当	河川担当		
組織コード	R2	20	09	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	01	08	03	01	05	01	記入日	令和元年 5月20日
	R1	20	09	00		R1	01	08	03	01	05	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ													実施計画候補
基本目標	04	緑と潤いのあるまち										● 対象 ○ 対象外	
分野	02	公園・水辺											
施策	41	水辺環境の整備											
事業期間	平成17年度～令和4年度												
根拠法令 通達等						関連計画 施政方針	戸田市第2次都市マスタープラン 清流ルネッサンスⅡ(第二期水環境改善緊急行動計画) 戸田市第4次総合振興計画(後期)						
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの												
対象	市民												
事業目的	市内を流れる水路について、水質改善や水辺環境の保全により、市民が水の恵みを感じながら生活できるような水辺環境を創出し、また、水路の流下機能を確保すると共に、歩行空間としての利用も図られるよう、常に水路を健全な状態に維持することを目的とする。												
事業内容	水質改善の取組みとして、清流ルネッサンスⅡ事業終了時の目標値を目標として、上戸田川浄化施設の利用や汚泥の浚渫を行うほか、定期的な水質調査を実施する。市内の水路については、水路の流下機能を確保すると共に、歩行空間としての利用も図られるよう、定期的な維持管理業務や計画的な修繕を実施し、常に健全な状態とする。												
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()												

2. 実施結果

事業の 予算・実績	事業内容		令和元年度 執行額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和3年度 計画額(千円)	令和4年度 計画額(千円)	令和5年度 計画額(千円)
	事業費		0	47,085	35,250	35,250	0
	財源 内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	8,000	0	0	0
		一般財源	0	39,085	35,250	35,250	0
	人件費		0	0	4,230.26	4,230.26	0
	投入 人員	常勤職員	0人	0人	0.62人	0.62人	0人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		0	47,085	39,480	39,480	0	
目標達成 状況	指標名		単位	説明・算定式	H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①	清流ルネッサンスⅡ水質調査	回	年間調査回数	12 12	12	-
	活動②						-
	成果①	清流ルネッサンスⅡ水質改善	mg/l	BOD:生物化学的酸素要求量(沖内第3人道橋)	5 3	4	-
	成果②						-
目標達成 状況 の分析	A:活動・成果ともに達成した。 <判断理由> 清流ルネッサンスⅡに基づく水質改善については、水質目標値を達成することができた。						

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	特になし
見直しの効果	特になし

5. 今後の方針

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由> 水質改善の取組み効果としては、清流ルネッサンスⅡの水質目標値を達成できているが、この目標の達成のためには、下水道整備や浄化槽の適正な維持管理のほか、水質浄化に係るそれぞれの取り組みが必要であることから、現状のまま継続していく。
今後の取組方針	市内を流れる笹目川・菖蒲川・上戸田川の更なる水質改善が図られるよう、今後も引続き上戸田川浄化施設や浄化導水を利用し、水質状況の把握に努めていく。また、水辺環境の向上のため、河川敷の雑木の除去や、汚泥の浚渫などを段階的に実施する。